

備えて安心 冬のくらし

秋も深まり、今年も雪の季節が近づいてきました。北海道に、そして岩見沢市に住む私たちにとって、避けて通ることのできないものです。

冬、そして雪は、スキーやスノーボード、イベントやイルミネーションなどの楽しみがある反面、雪かきや滑りやすい路面など、生活する上で不便を強いられるのも事実です。

今月号は、市の総合的な雪対策と、市民の皆さんにご理解とご協力いただきたいことをお知らせします。

11月15日(火)設置

除排雪対策本部

☎22局8400 (24時間受付)

※24時間の受け付けは、本格的な降雪があつてからの体制となります。

弱者支援や情報提供などを強化した除排雪対策本部を設置し、総合的な雪対策に取り組みます。

●道路のパトロールや除排雪を行い、道路交通の確保に努めます

●情報管理を一元化し、迅速な雪対策と情報発信に努めます

●大雪時には、独居高齢者などの住宅で、通路や雪庇、ストーブの排

気口などの安全確保を行います

●空き家の状況確認や落雪による危険回避などの対応を行います

除排雪出動の目安

【除雪作業】

10センチ以上の降雪が予測される時に行います。市の除雪路線は968キロにもなるため、通勤・通学に支障がないよう午前7時までに作業を終えることを目標に、深夜から作業を始めます。

明け方や日中に雪が降ると、除雪を終えた路線には雪が残ってしま

情報発信

冬の生活にかかわる情報をさまざまな方法で発信します。

- 市ホームページ
- 岩見沢市メールサービス
- FMはまなす (76.1MHz)
- IHK (街頭放送)
- 防災無線 (北村・栗沢地域)
- Twitter や Facebook
- 雪情報モニターの設置 (市役所本庁、北村・栗沢両支所、市立総合病院、であえーる岩見沢)

【排雪作業】

バス路線を中心とした幹線道路で行います。車の通行に支障があるときや、その後の天候によって通行に支障が出ると判断したときに行います。

標準的な作業時間は、午前9時から午後6時とし、作業中は車両通行止めとなりますので、ご不便をおかけしますが、迂回などにご協力をお願いします。

市民の皆さんも

市は、市民の皆さんが安全・安心に冬を過ごせるよう、総合的な雪対策に取り組みますが、市民の皆さんも冬に備えましょう。

心当たりはありませんか？

冬になると気になることがありますか。例えば…

入院することになったんだけど、うちの除雪どうしよう…

雪捨て場の入口に雪を捨てる人がいて、奥に入れなくなった…

うちと同じで隣の〇〇さんも、敷地が狭くて雪を捨てる場所に困ってきたみたいだ…

うちのアパートの駐車場、隣が除雪しないから、大きな段差になって出入りが大変…

そうだ！

ちょっとご近所に相談してみよう！

みんなで話し合っただけ、雪捨て場の奥から捨てるルールを決めよう！

〇〇さんと一緒に、近隣の□□さんの空き地をもらえませんか相談してみよう！

アパートの駐車場の除雪は、時間を決めて、みんなで一斉にしよう！

答えは身近に

よく耳にするこのような話は、近所の方々の協力で解決できることがあります。

事前に確認を

雪が降ると、積もった雪で障害物が見えなくなることがあり危険です。棒を立てるなど、目印を作っておきましょう。また、除雪作業の支障にならないよう、石や枯れ枝なども取り除きましょう。

除雪機や融雪機は、除雪作業に大きな力を発揮しますが、きちんと整備されていないと重大な事故につながる可能性があります。シーズン前に十分点検を行い、不具合がある場合は修理しておきましょう。

冬のくらしガイドブックの活用を

平成25年に全戸配布した「冬のくらしガイドブック」を活用しましょう。必要な方は、お問い合わせください。

隣近所で話し合ったり、ルールを決めたりと、助け合うことで解決できますよね。本格的な冬が来る前に、隣近所の方と除雪について話し合っておきましょう。



空き家・空き地を所有している方へ

【空き家の適正な管理】

屋根に積もった雪を放置し、建物の倒壊や落雪で、隣家や通行人、車両などに被害を与えた場合、建物を所有する方が責任を負うことになります。建物を所有する方は、事故を起こさないよう定期的な雪下ろしなど、適正な管理をお願いします。

【空き地をお貸しください】

冬の道路環境の改善と市民生活の向上を図るため、道路除雪の際の雪押し場として、無償で土地を貸していただける方を募集しています。住宅地に土地を所有し、ご協力いただける方はご連絡ください。

なお、これまでご協力いただき、引き続きご協力いただける方の連絡は不要です。

【いずれも】

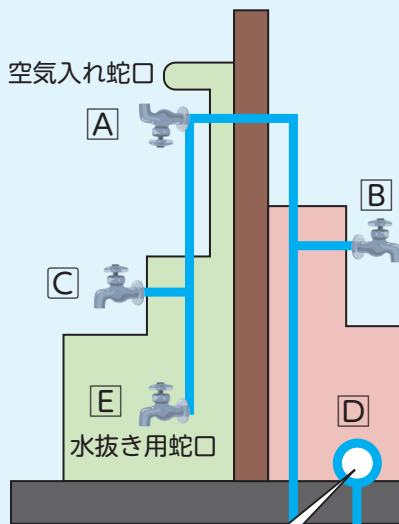
連絡・問合せ先 市民連携室市民連携係

水道管の凍結に注意

水道管が凍結すると、水が使えなくなるだけではなく、修理費などが掛かります。

家を留守にするなど長時間水道を使用しないときや、日中でも気温が

マイナス4℃以下になるときは、



水抜き栓

レバー
タイプ



ハンドル
タイプ



注意！

空気入れ蛇口Aがある場合は、開け閉めを絶対に忘れないようにしてください

湯沸かし器などは、取扱説明書を読んで、水を抜いてくださいね！



水を抜くとき

- ① 蛇口B・Cが閉まっていることを確認
- ② 水抜き栓Dを閉める（レバータイプの場合は「止」の方向に操作。ハンドルタイプの場合は「時計回り」に止まるまで回す）
- ③ 蛇口B・Cをいっぱいにかける
- ④ 空気入れ蛇口Aがある場合はいっぱいにかける
- ⑤ 水抜き用蛇口Eがある場合はいっぱいにかける
- ⑥ 蛇口B・Cおよび水抜き用蛇口Eから水が完全になくなったのを確認してから、蛇口B・Cおよび空気入れ蛇口A、水抜き用蛇口Eを閉める

水を出すとき

- ① 蛇口B・Cおよび空気入れ蛇口A、水抜き用蛇口Eが閉まっていることを確認
- ② 水抜き栓Dを開ける（レバータイプの場合は「出」の方向に操作。ハンドルタイプの場合は「反時計回り」に止まるまで回す）
- ③ 蛇口B・Cを開ける

水道管が凍結したら

軽い凍結の場合は、露出している管にタオルなどを巻き付け、お湯をかけることで水が出る場合があります。それでも水が出ない場合は市指定の水道工事業者にご連絡ください。

凍結修理などの費用は、所有者の負担となりますので、修理を行う場合は、見積もりを依頼するなどとして、事前にご確認ください。
※見積費用や出張費用が別途掛かる場合があります。

熱湯はダメ！
破裂の危険！



なるほど、熱湯はダメなんですね
あと、天気予報などで、「水道凍結に注意！」を見かけたときは、特に注意が必要ですよね！



問合先 市水道部業務課



市は、市民の皆さんに安全・安心な冬を過ごしてもらえよう、総合的な雪対策に取り組みます。

まだ、除雪や水道の凍結のことを言われても：と思うかもしれませんが、何事も備えが大事です。

冬は、どうしても夏のように過ごすことはできません。そして、除雪の事ばかり考えてしまいがちです。そのような中で、できる限り快適に過ごすためには、一人一人が冬に備え、隣近所の方と助け合うことが大切です。

日ごろから築いてきた地域のきずなを大切に、隣近所が「お互いさま」の精神で助け合い、協力して、今年も厳しい冬を乗り越えましょう。

今年の冬も、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。